

.NET × OSS

NTTデータ

.NETのシステム開発にオープンソースを活用する

「オープンソースによるシステム開発はJavaで行うもの」というイメージが強い。しかし最近では、.NET向けのオープンソースも増えつつある。そのような現状を踏まえ、NTTデータの永嶋浩樹氏は、.NETでの開発に役立つ支援ツールや開発フレームワーク「TERASOLUNA for .NET」の紹介を行った。

Javaでの開発には、あらゆる分野においてオープンソースが活用されている。一方.NETでの開発は、Visual Studio 2008が開発に必要なほとんどの機能を提供。テストやコード分析などの機能はもちろん、タスク・故障管理や構成管理についても、Team Foundation Serverのような強力なツールが用意されている。そのため.NETでの開発は、Visual Studioで完結してもよいのではという声も少なくない。

しかし、決してそうではないと永嶋氏は指摘する。「Visual Studioで提供される機能には、上位版でしか利用できないものもあります。でも、下位エディションしかないからといって、単体テストや構成管理をやらなくてよいわけではない。オープンソースを活用すれば、上位版と同等の開発環境が実現できます」

品質と生産性向上を実現する .NET開発のフレームワーク

永嶋氏は、.NET向けオープンソースを、支援ツール系とクラスライブラリ系の2つに分けて解説した。支援ツール系では、APIリファレンス作成ツール「Sandcastle」や単体テスト支援ツール「JUnit」を、構成管理/タスク・問題管理ツールでは「Trac」「Subversion」

「AnkhSVN」を紹介した。「Sandcastleによって出力されたAPIリファレンスを仕様書として共有すれば保守性の向上に、JUnitによって単体テストの繰り返し実施の自動化に役立ちます。また、システム開発で必ず実施すべきバグ管理やソースコードのバージョン管理も、Trac、Subversion、AnkhSVNを組み合わせれば実現できます」（永嶋氏）。

クラスライブラリ系のオープンソースでは、NTTデータが提供するフレームワーク「TERASOLUNA Framework for .NET」を紹介。「このフレームワークでは、Webアプリケーションやスマートクライアントアプリケーションの開発に必要な機能を提供します」と永嶋氏。 .NETクラ

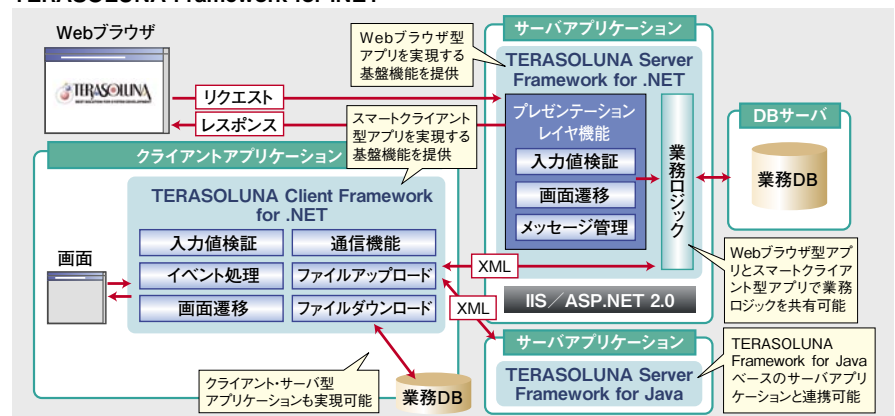
イアントアプリケーション開発では、品質とコストの2点が課題。「.NETでは自由度の高い開発が行える反面、規約がないと実装方法がバラバラになるなどの問題があります。また非同期処理などの作り込みが増え、開発コストがかさむなどの点も無視できません」（永嶋氏）。

そこでTERASOLUNAは、アーキテクチャの統一/処理の定型化による品質の画一化、Visual Studioと同様の開発スタイルの提供による学習コストの最小化、.NET Frameworkに足りない機能の強化などのメリットを提供。「オープンソースの積極的な活用で、.NET開発における品質と生産性向上を実現できます」と永嶋氏は語った。



株式会社NTTデータ
技術開発本部 ソフトウェア工学推進センター
永嶋 浩樹氏

TERASOLUNA Framework for .NET



NTTデータが提供するオープンソースのフレームワーク「TERASOLUNA Framework for .NET」。 .NETでの開発における生産性向上と品質確保に貢献する